

群馬銀行のあゆみ

昭和7年 設立
資本金580万円 総預金2,997万円

昭和16年 総預金1億円達成

昭和20年 空襲で本店焼失

昭和22年 初の県外店舗として本庄支店開設

昭和23年 資本金1億円に増資
東京支店開設

昭和26年 総預金100億円達成

昭和27年 前橋市本町に本店完成

昭和30年 商号を群馬大同銀行から群馬銀行に改称

昭和36年 外国為替業務取扱開始

昭和37年 総預金1,000億円達成

昭和41年 事務センタービル竣工

昭和43年 為替オンラインシステム稼働

昭和44年 東京証券取引所に株式を上場

昭和47年 現在の本店竣工
第1次総合オンラインシステム稼働

昭和48年 資本金100億円に増資

昭和51年 総預金1兆円達成
諸田頭取、地方銀行協会会長に就任

昭和53年 第2次総合オンラインシステム稼働

昭和57年 創立50周年
総預金2兆円達成

昭和58年 資本金205億円に増資
公共債の窓口販売業務開始

昭和59年 公共債ディーリング業務開始

昭和60年 ニューヨーク駐在員事務所開設

昭和62年 米ドル建転換社債発行(5千万ドル)
公募による5百万株の新株式発行
第3次総合オンラインシステム稼働
第1回無担保転換社債発行(200億円)
総預金3兆円達成

昭和63年 ニューヨーク支店開設

平成元年 公募による10百万株の新株式発行
第2回無担保転換社債発行(150億円)
香港駐在員事務所開設

平成2年 第3回無担保転換社債発行(500億円)
総預金4兆円達成
アムステルダム駐在員事務所開設

平成3年 群馬財務(香港)有限公司設立

平成4年 欧州群馬銀行設立
電算センター竣工
新企業理念シンボルマークの制定

平成5年 香港支店開設

平成6年 信託業務の取扱開始
信託代理店業務の取扱開始

平成7年 財団法人群馬銀行環境財団設立

平成8年 上海駐在員事務所開設
第4回無担保転換社債発行(500億円)

平成10年 店舗ネットワーク400カ所に到達
投資信託の窓口販売業務開始

平成11年 新勘定系システム稼働
関東地銀業務研究会の発足

平成12年 新営業店システムの全店導入
インターネットバンキング開始
ユーロドル建社債発行(2億ドル)
コンビニATM開始

平成13年 「新世紀 第一次中期経営計画」(i-PLAN)
スタート
保険商品の窓口販売業務開始
確定拠出年金「企業型」の取扱開始

平成14年 創立70周年
確定拠出年金「個人型」の取扱開始

平成15年 「宝くじサービス」の取扱開始

平成16年 「新世紀 第二次中期経営計画」(R-PLAN)
スタート



設立当時の群馬銀行



旧本店(前橋市本町)